



<<COPY>>

# ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR: SHIGEYUKI OGATA  
OFFICE: Sakai Chamber of Commerce Bldg.  
ADDRESS: P.O. Box. 25, Sakai 590 Japan  
CABLE ADDRESS: Interotary Sakai

ガバナー 尾 形 繁 之  
事務所 堺市戎之町西1丁1番23号  
堺商工会議所会館3階(〒590)  
電 話 0722-21-9456  
私 書 箱 堺局第25号(〒590)

第14号 昭和47年6月30日 ガバナー月信 No.14 JUNE 30, 1972

## この1年をかえりみて

ガバナー 尾 形 繁 之

当地区本年度の詳しい実績は、地区委員会活動報告にゆずり、大要を次に掲げます。

拡大活動は5クラブの誕生をみて目標を超え、新会員の増加数281名は前年比8.2%の純増、ローターアクトも3クラブを加えました。インターアクトだけはひとつも実を結びませんでした。

国際奉仕は伝統的に当地区の活発な部門、計画通りの青少年国際交換のほか、ニュージーランドへ羊毛技術研修生を1名派遣、海外クラブとの親善交流、姉妹盟約の実行も10クラブに達しました。世界社会奉仕は地区全ロータリアンの参加を得て、選んだ海外クラブの援助要請企画は12、援助額は約350万円に及びました。

ロータリー財団への寄付は、新ポール・ハリス・フェロー37名、同準フェロー93名を加えて、推計総額約85,000ドル(1人平均25ドル)財団奨学生も47名に及ぶ応募者から、優秀適格な候補者を推薦することができました。

職業奉仕の面では、<sup>レ</sup>職業奉仕の勘どころと<sup>レ</sup>フォアウエイテストは前進するを重新刊、ほかに「職業奉仕週間」を本年度はじめて企画実施、この奉仕への反省と認識を深めることができました。

また、地区大会、地区協議会、ICGF、公式訪問そのほかの諸行事も、すべて計画どおり支障なく進めることができました。

この1年ほど、私の生涯に多彩な善意の想い出が残る年はありません。文字通り多事多忙の日々ではありましたが、健康を保って、どうか大任を果ささせていただきました。すべては地区の各クラブ会長、幹事、全会員、バストガバナー、地区委員、地区幹事みなさまの限りない善意と友情と奉仕によるたまものであります。心から厚くお礼を申し上げます。

終りに、みなさまのかわりないご交誼とご指導を願い、あわせてご清健とロータリーの限りない前進を祈念いたします。

